



ひ た 日田温泉

あ ま が せ 天ヶ瀬温泉 (日田市)

三隈川沿いに立ち並ぶ日田市の温泉宿は、屋形船での夕食と鞆飼が楽しめるのが魅力で、その規模は長良川と並ぶほどと称されています。また、1300年以上前に開湯した天ヶ瀬温泉は、奈良時代に書かれた「豊後国風土記」でも紹介されていて、江戸時代には湯治場として栄えた歴史ある温泉地で、風情ある温泉街の風景が広がっています。



ゆ ふ いん 湯布院温泉郷 (由布市)

由布院温泉・塚原温泉・湯平温泉・庄内温泉・はさま温泉からなる「湯布院温泉郷」は、源泉数が900を超え毎分約4万ℓも湧出しています。



Pick Up!

ゆの ひら 湯平温泉

鎌倉時代の開湯で、800年の歴史をもつ湯平温泉。江戸時代につくられた石畳の両脇には旅館が立ち並び、夜になると赤ちょうちんが灯ります。



ここのえ 九重“夢”温泉郷 (九重町)

温泉が多数湧出する九重町は、泉質や趣の異なるバリエーションに富んだ温泉地が多数点在することから「九重“夢”温泉郷」と呼ばれています。



なが ゆ 長湯温泉 (竹田市)

長湯温泉周辺には、全国的にも珍しい高濃度の炭酸泉(二酸化炭素泉・炭酸水素塩泉)が湧き出しています。炭酸ガスが溶け込んだ湯は、血行促進と美肌効果があり、女性に人気です。



ほう せん じ 宝泉寺温泉

ホテルとかじかの棲む静かな温泉地「宝泉寺温泉」。豊富な湯量が自慢で、十数軒あるすべての温泉宿が「源泉かけ流し宣言」を行っています。



MAP上で紹介している温泉地はほんの一部です。大分県内には他にもたくさんの温泉地があります。

＼おんせん県 おおいたは／ 温泉日本一!!

大分県は、温泉の源泉数・湧出量ともに日本一です。さらに、療養泉の部類では全10種類ある泉質のうち8種類が揃っていることから、「大分県にあれば世界中の温泉地に行ったのと同じ」と言われています。



源泉数

1位	大分県	5,086
2位	鹿児島県	2,735
3位	北海道	2,239

湧出量 (リットル/分)

1位	大分県	291,121
2位	北海道	195,909
3位	鹿児島県	166,960

※環境省HPより

ろく ごう くにさき六郷温泉 (豊後高田市)

豊後高田市には、炭酸水素塩泉・硫酸塩泉・塩化物泉の3つの“塩類泉”が湧いており、その全てを市内で楽しむことができます。これは“温泉日本一!”を誇る大分県の中でも非常に珍しいことです。



べっ ぶ はっ とう 別府八湯 (別府市)

別府市には、別府・明礬・鉄輪・浜脇・亀川・観海寺・堀田・柴石の個性豊かな8つの温泉郷があり、総称して「別府八湯」と呼ばれています。全10種類ある泉質のうち、7種類が存在することから、異なる泉質を組み合わせで入浴することでその相乗効果を期待する「機能温泉浴」という入浴法が楽しめます。



だい しん ど ち ねつ 大深度地熱温泉 (大分市)

大分市には大深度地熱温泉という、地下600~800mの深層に貯留する深層熱泉があります。古代植物に由来する炭酸ガスや地下のミネラルを豊富に含んだ、世界でも希少なモール泉です。美しい琥珀色とやわらかい湯の触感が特徴。独特の甘い香りに癒されながら浸れば、お肌がすべすべに! 別府や由布院とはまた違った泉質が楽しめます。



おんせん県で

もっとディープに癒されませんか?

大分県には、別府八湯や由布院温泉以外にも個性の光る魅力的な温泉郷がたくさんあります。まだまだ知られていない、だからこそ知ってほしい! 温泉郷をもっとディープに楽しんでいただきたい! そんな思いから県内津々浦々に点在する温泉郷を紹介する新たなガイドブックを作成しました。

「温泉ガイドブック おおいた湯めぐり」
はこちら



<https://x.gd/iAami>

掲載している情報は2026年1月時点のものです。 8